

LPガス販売業構造改善事業(調査事業)

調査事業に関する結果概要

1、実施者

(社)岩手県高圧ガス保安協会

2、調査概要

(1) 目的

ア、お客様アンケート

各家庭のLPガスの利用目的と販売店の選択理由、LPガスの特性や保安に関する一般的な知識などの状況を調査し、協会及び会員の今後の活動の参考にするもの

イ、販売事業者アンケート

取引の適正化、料金の透明化等ガス業界が指摘されている事項の本県の実態、販売店の今後の経営強化項目、さらにはオール電化に対する販売店の姿勢などを探るもの

(2) 実施方法

平成16年1月、郵送によるアンケート調査を行った

- ・お客様アンケート 郵送1500件 回答670件 回答率44.7%
- ・販売事業者アンケート " 475 " 379 " 79.8%

3、調査結果概要

- ・総じて消費者は、ガスの特性に関する総体的知識の欠如、保安に対する認識の欠如、料金に対する注目度の低さ、などがうかがわれた。
- ・販売店では、エネルギー間競争が激しくなりガス価格が安くなり消費者の販売店選択が激しくなると大半が認識していること、リフォーム関係への強化を考えているところが意外に少ないこと、などがうかがわれた。

4、調査から得られた効果

16年度に回答内容を具体的に分析することとしているが、今までまったく掌握していなかった販売店並びに消費者の考え方、認識のレベルが始めて分かり、いろいろの目的に活用できるものと考えている。

5、調査結果の今後の活用、調査結果を踏まえた今後の取組み

構造改善支援事業が同じ内容で5年続くと聴いているが、「そんなに悠長に5年間もセミナーや調査事業をやっていていいのか」という声が販売店から聞こえてきたこと自体、この事業への理解や今後の改革意識への醸成になっていることとはうかがえる。

当面の活動として16年度は

販売店関係では、・2部料金制(または3部料金制)の請求書の明細改善

- ・消費者に対する分かりやすい料金説明のための従業員教育

消費者関係では、・LPガスの一般的な知識とガス設備の保安方法、料金の仕組みなどを啓発するための消費者懇談会の開催

に力を入れたいと考えている。

6、補助金確定額

2,700,000円